

科目ナンバリング		U-LAS07 10009 LJ31									
授業科目名 <英訳>		日本の法と政治 Law and Politics of Japan				担当者所属 職名・氏名		法学研究科 准教授 高谷 知佳 法学研究科 教授 毛利 透 法学研究科 教授 奈良岡 聡智 法学研究科 教授 高橋 陽一			
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)	日本理解			使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ		授業形態	講義(対面授業科目)			
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	月2			配当学年	1回生		対象学生	留学生
【授業の概要・目的】											
日本の法と政治について基本的な知識を学び、日本社会の仕組みについて理解を深める。 次の具体的なテーマについて講義をし、参加者で討議する。 日本の法の歴史について 日本の会社法について 日本国憲法について 日本の政治の仕組みについて											
【到達目標】											
<ul style="list-style-type: none"> 日本の法の歴史、憲法や会社法の内容を踏まえ、日本の法制度に関する基礎的知識を習得する。 日本の政治や外交について、歴史的に考えるための基礎知識を習得する。 法制度や政治について、日本やその他諸外国との比較を踏まえながら、各国の特徴を理解する。 現代社会における諸問題を検討・分析するための基礎的素養と検討・分析能力を養う。 											
【授業計画と内容】											
第1回～第3回 高谷知佳 担当(日本法制史) 前近代の日本の法の歴史について、基本的な内容を教える。おもに、古代・中世・近世それぞれの法と紛争解決について講義する。											
第4回～第7回 毛利透 担当(憲法) 日本の憲法について、国会・内閣・裁判所の構成や権限、重要な人権問題に焦点を当てつつ説明する。											
第8回～第10回 高橋陽一 担当(会社法) 日本の会社法の歴史的変遷や最近の動向(上場会社におけるコーポレートガバナンス改革など)について検討											
第11回～第14回 奈良岡聡智 担当(政治学) 日本の政治制度や外交・安全保障政策の特徴について、歴史的視点を重視して講義する。											
試験											
第15回 フィードバック											
----- 日本 の 法と政治(2)へ続く -----											

日本の法と政治(2)

[履修要件]

日本語・日本文化研修留学生専用科目として開講する。

[成績評価の方法・観点]

講義への出席と参加状況(30%)、および学期末に行う試験(70%)で評価する。

[教科書]

未定

[参考書等]

(参考書)

高谷知佳・小石川裕介編 『日本法史から何がみえるか』 (有斐閣、2018年) ISBN:464112597X

飯田秀総 『上場会社法概説』 (有斐閣、2025年)

毛利透 『グラフィック憲法入門(第3版)』 (新世社、2025年)

五百旗頭薫・奈良岡聡智 『日本政治外交史(改訂版)』 (放送大学教育振興会、2025年) ISBN:9784595325182

[授業外学修(予習・復習)等]

日常生活において、日本の法や政治をめぐるさまざまな動向や論点に関心を寄せることで、授業の理解が深まるはずである。

また、配付する資料や記載された参考文献を活用して、日本の法と政治に関する基礎的知識を確実に身につけるとともに、各自発展的な学習に役立ててほしい。

[その他(オフィスアワー等)]

[主要授業科目(学部・学科名)]